

## 希望の物語を創り続けよう

Let's keep making a story of hope

一人一人の存在そのものが希望であり、それぞれの役割で誰かの力になれる  
みんなの「はじめの一歩」をサポートし、行動する人を増やすことによって、お互いを応援しあい  
助けあうのが当たり前になる世の中を創り、地球に「緑」と「笑顔」と「希望」を増やして行きます

## 植林・間伐プロジェクト Wonderful World 植林 Festival

今、世界中で気候の変化により雨が減るだけでなく、干ばつが続いたり局地的な豪雨による災害など大きい気候変動が体感するようになり、これからは、人々が競いあったり奪いあったりするのではなく、心をつなげて力を合わせる時だと思えます。2015年9月、193カ国が国連サミットで新しい『持続可能な開発目標』SDGs（エス ティー ジーズ）が採択され2020年には目標に向けてスタートします。持続可能な地球であり、未来の子供たちを犠牲にすることなく、世界中の人たちと協力してワンダフルな世の中にしていく目標。これからさらにグローバルな行動が必要になります。

当プロジェクトは、「緑」と「希望」いっぱい地球を未来の子供達に届けるために、国境も年齢も性別も超えてみんなで力を合わせ、地球に一本でも多くの木を増やす活動、一本でも多くの自然林を守る活動、そして、一人でも多くの環境意識を高めて動き出す人々を増やす活動をしています。また、日本の森はほったらかしにされて元気が無くなっている事、それが原因で大雨の時に土砂崩れなどの災害が起きている事、そして、森の元気を取り戻すにはスギやヒノキが元気に育つように間伐をして、森に光を届ける必要がある事を知りました。ワンフェスではこの事実を知り、みんなが出来る間伐方法としてNPO法人「森の蘇り」のきらめ樹間伐を取り入れました。一人でも多くの人に森の現状を伝える事で、森の手入れするリーダーが各地に増えたり、国産材や森で働く方々の支援に興味を持ってもらう「最初の一歩」のきっかけを提供しています。

2019年12月現在 イベント参加者：3920名 植林本数：529,256 間伐本数：800本

### 中国・内モンゴル植林ツアー



2019年4月と9月に、第21回、第22回中国内モンゴル植林ツアーを行いました。4月のツアーは苗木たちにとっても気候がよく多くのポプラの苗木を植林しました。9月のツアーでは、2018年の水害で枯れかけていた木の再生も目に見え沙漠に草原が広がり、昆虫や爬虫類だけでなく野鳥も帰ってきて、鳥の鳴き声や虫の姿をたくさん見る事が出来た場所にうさぎも遠くまで来ています。現地の中学生述べ55名と一緒に植林を行う事が出来て、国籍の壁を越えて日本人と中国人が1つになり、共に地球を大切にしていこう気持ちを共有する事が出来ました。

\* 第21回中国内モンゴル植林ツアー：ツアー参加者13名+中国の子供たち25名 1050本植林  
\* 第22回中国内モンゴル植林ツアー：ツアー参加者13名+中国の子供たち30名 1210本植林  
樹種は、ポプラ・スナナツメ・タマリスクを植林 ※マイツリーの収益でさらに15,000本のスナナツメを植林

※この中国植林は、「(公社)国土緑化推進機構」の「緑の募金」から一部支援をいただいています。

### あなた木を沙漠に植える「マイツリープロジェクト」

現地に植林したいけど、今回はどうしても行けない！という方へ、日本にいながら一緒に緑を増やせる企画『my tree』はじめました。

2019年は、述べ758名の方に参加いただき、15,000本の苗木を沙漠に植樹しました。これまでに、述べ1862人の方がマイツリーで参加いただきました。

### 東北植林プロジェクト「希望の森もり大作戦～東北植林編～」

2019年は、石巻市南浜で防潮林を作る植林のために広葉樹を中心とした約15,000本の育苗を行いました。植林ツアーは5月には岩沼市の千年希望の丘・9月には石巻市の植樹祭にて、植林ツアーを行いました。

\* 第6回希望の森もり植林ツアー：ツアー参加者23名 500本植林  
\* 第7回希望の森もり植林ツアー：ツアー参加者13名 900本植林



### 一円募金～一円玉で世界を緑だらけにしちゃおう大作戦～

日本で一番小さなお金の一円玉を集めています。一円募金を通して、「一人ひとりの力は微力でも決して無力ではない」、「みんなで力を合わせれば、大きな力に変わる」という事を伝えています。そして、一円玉を見るたびに「これでまた緑が増える！」という「一円玉＝緑」の意識をまずは日本から広めています。

#### 参加者の声

女性（30代）  
このツアーは、人との繋がりのありがたさと出会いの幸せを感じます。だからみんなに逢いたくなる。今回はブラック植林で無我夢中で穴掘りをしたけど、そんな時間も気持ちいい(笑)2回目だし、前回より人数が少なかったから、スタッフ3人とちょっと話せて嬉しかったです。子供の楽しそうな姿は母の幸せ～お世話になりました！

### MAKE HAPPY 代表挨拶



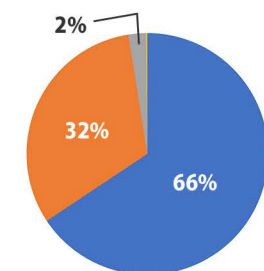
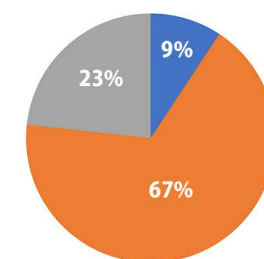
いつもメイクハッピーを応援して頂きありがとうございます。2019年もいろんなことに挑戦させていただきました。

3月に6回目となる過酷なアドベンチャーレース ニュージーランド250キロにチームで挑戦してきました。ほかにも踊りや合唱にも挑戦、きっかけ作りをさせていただきました。2作目のドキュメンタリー映画製作に挑戦、56日間で1000人以上の方に応援していただき、1000万円以上集めることができました。10月には、学校バージョンの映画が文部科学省選定になりました。中国植林ツアーでは、今年で22回と14年活動を続けることができました。また、岡山県倉敷市で緊急災害復興支援「め組JAPAN」を活動させて頂きました。引き続き、住民さんに寄り添いながら少しでも笑顔のきっかけを届けていけるように活動をしていきます。

団体名を変更して2年目、まだまだ未熟ではありますが、これからもさらにハッピーなきっかけを作っていけるように一歩踏み出し続けていきます。今後ともご支援のほど、どうぞ宜しくお願いします。

### 2019年度 会計報告 収支計算書 (2019/1/1 ~ 12/31)

●収入の部		単位(円)	●支出の部		単位(円)
会費	3,725,471	事業費(活動費)	26,810,009		
寄付	27,086,112	管理費	13,000,588		
事業収入	9,344,599	売上原価	958,645		
	40,156,182	その他	72,029		
			40,841,271		



## ハッピーサポーター募集中

NPO法人MAKE HAPPYの月額制(1000円～)の会員のことで

- 金額：月額1000円から
- 会員特典あり(会員優待イベントなど)
- 年に一度活動報告書が届く
- クレジット決済
- 口座引き落とし 可能
- 年払い



2020/1/1から新たにMAKE HAPPYの理事長に就任した かごしまん(谷口たもつ)です。メイクハッピーは皆様のご支援ご協力のおかげで16年目を迎えることができました。これからも地球に緑と笑顔と志を届け、災害で被災された方に笑顔の種を撒いてまいります。今後とも一緒に希望の物語を創っていけたら嬉しいです。



NPO法人MAKE HAPPY  
090-9727-8007 / info@makehappystory.com  
〒986-0322 宮城県石巻市桃生町給人町141-10 リバーイースト105  
<https://www.makehappystory.com/>



# 挑戦プロジェクト TEAM A☆H☆O

## 過酷レースに挑戦～ニュージーランド250キロ～

2019年3月にニュージーランドで開催されたアドベンチャーレース250キロにチーム最多の25名で挑戦してきました。6回目となる挑戦は、前回のペルーのくやしき19人中10人タイムアウト、9人完走があり今回こそはみんな完走しようと思いが強くなりました。実際、レースに参加して山のアップダウンの多さ、風の強い場所や、危険な場所などがあり、思うように行けないところもありましたが、一人ひとりが今を一生懸命挑戦している姿は、みんなが輝いていて、とても素敵でした。1人ひとり挑戦を通して、何を感じ、どんなことを学び、次に活かしていくか。チームだからこそ喜びも悔しさも嬉しさも悲しさも共に感じあえる時間が素敵でした。



### レース感想 さとぼん

キツくてもしんどくても頑張っているメンバーの姿に、勇気をもらい、みんなツライのに声かけたりサポートしてくれたりと、みんなの優しさと感じて、すごいなという思いと、ありがたいなと感謝の思いを胸に、歩き続けました。最終日の下りは、痛みも乗り越え、なんだかわからないけど、必死で泣きながら駆け下りました。合宿やレース中、キャンプ地でも仲間の存在はとても大きくこんなに素敵な仲間に出逢えた事に心から感謝しています。

## 合唱/踊りに挑戦

3回目となる踊りに挑戦、2回目となる合唱に挑戦。今回もとても素晴らしい時間を共有させていただくことができました。回を重ねるごとに1人ひとりの表現が深くなっていく。一緒に挑戦しているメンバーを見て、企画をしてよかった。挑戦を通して、いっぱいの方に見ていただく場があること。その場は、1人で作っているのではなく、踊り（國友先生）、合唱（寺尾先生）、舞台監督、照明担当（日出山さん）、出演者さん、参加者のみんなのおかげで素敵な場ができています。これからの人生も、1人ひとりが輝いていく場（きっかけ）を作り続けていきたいと決めました。



### 踊りに挑戦 大西奈津子さん

2ヶ月前から、3回の合宿を経ての今日。前日のリハから、終わっちゃう事が寂しくて、当日のリハでは感謝と寂しさが溢れて、全部の時間を味わおうって始まった一日でした。これまでの想いやエネルギーを込めた5分間は最高に幸せで、何度動画を見ても、最高と自画自賛しちゃうステージでした。嬉しい楽しいじゃない、苦しみや悲しみ、矛盾や葛藤を抱きつつ、希望を見ていく意思、そんなものを今回は表出出来たのかな。自分の中に、色んなものが湧いて来ました。こんな幸せな機会を下さった、皆様、ありがとうございました。

### 参加者の声 上郡邦子さん

こうちゃんのこれまでの功績の集大成の素晴らしい卒業フェスでした。卒業のお祝いにつけつけたそうそうたる出演者のみなさんがこれまでのこうちゃんの成長、功績を物語っていました。そんな場であっても、いつもと変わらないニコニコ笑顔のニュートラルなこうちゃんを見てありのまま、そのままの自分で大丈夫なんだったことも教えてもらった。今日のこの日をチャレンジの場に選んだ踊り、合唱メンバーのみなさんの輝きにも感動しました。

## 映画製作に挑戦



ドキュメンタリー映画2作目を製作  
56日間で1000人以上の応援者、1000万円以上の製作費用を応援して頂きました。最後の55日目の朝、この時、500人も500万円も達成していませんでした。でも、自分の中では、まったく諦めた気持ちは一切なく何を言われようが、まだ時間がある。この限られた残りの時間を精一杯やろう！！出し切ろうと決めて自分の思いをフェイスブックで投稿すると、いっぱいの方に応援していただき応援者の方も製作費用も増え、56日の早朝に達成することができました。  
「諦めたくないものは諦める必要はない。」  
感謝の気持ちを大切に動いたことが、もしかすると達成できたのかなと思いました。そのあとは、監督小泉雅史、助監督カーマ、プロデューサーにつくんののおかげで素敵な映画を作ることができました。

## MAKEの足跡

- 2004/4 NGO MAKE THE HEAVEN 設立  
※2018年6月 特定非営利活動法人 MAKE HAPPYに改名
- 2004/8 カンボジア支援プロジェクト発足  
※2016/4から独立し「NPO 法人 GLOBE JUNGLE」として活動を継続
- 2005/4 植林プロジェクト発足。第1回中国内モンゴル植林ツアー開催  
※2008/4「WONDERFUL WORLD 植林 FESTIVAL」と命名し現在も継続  
※中国内モンゴル植林ツアーは現在22回を数える
- 2010/4 間伐プロジェクト開始  
※現在も継続
- 2011/3 東日本大震災復興支援プロジェクト「め組 JAPAN」発足  
※これまでに宮城・広島・熊本・岡山・千葉・長野・フィリピンで災害支援

# 感動共有プロジェクト AMIGO

映画LIFE TREASURE 2の上映ツアーを全国各地で開催させて頂きました。いっぱいの方に見て頂き、感想もいっぱいただけて嬉しかったです。毎年恒例のスペイン・サンティアゴ巡礼ツアーでは、今年は、312キロを14日間歩きました。日本とは違う文化に触れ、歴史に触れ、自分と向き合う時間がとても幸せでした。ほかにも音楽に挑戦をしてN!cman(にくまん)というグループを作り上映ツアーなどで歌いました！！10月にはN!cmanワンマンライブも開催することができました。



### 参加者の声 上田ひろえさん

N!cmanワンマンライブ。最高にHAPPYな時間でした！彼らの歌はなんでこんなにこころに染み込んでくるんだろう。幕が開いた瞬間のステージから見える景色にグッときていた3人の姿。それを見てグッときて泣きそうで。ほんとに感動的な瞬間をスタッフとして関わらせてもらって、盛り上げ隊で大笑いしながら、ほんとに楽しい時間！あつという間だったー

### 映画の感想 金子明子さん

見に来たお母さん、目に涙をためて、来て良かった、私の心に響きっぱなしと話してくれた。子どもたちもこうちゃんや光広さんのところによって行って、握手やサインをねだっていた。きっと、10年後も何か覚えていてくれると思う。自分の生き方を考えるとき、何かのきっかけになったらいいな。たくさん学校でも見てほしいです。

## 災害復興支援プロジェクト め組JAPAN

### 災害支援（岡山真備/千葉/長野赤沼）

災害が年々増える中でめ組JAPANはこの1年間で3つの地域で支援活動を行いました。2018年6月28日～7月8日にかけて西日本を中心に起きた平成30年7月豪雨災害において、岡山県倉敷市真備町で2018年7月12日から始まった活動は2019年4月30日までの約9ヶ月間、浸水した住居の壁剥ぎや床剥ぎなどの技術を要するニーズの対応や被災された方に家庭訪問やお茶会の開催を行い情報交換や被災者さん同士の繋がりを作ることで、被災された方が安心して元の地域に帰ってきてもらうきっかけ作りを全国からボランティアを受けいれながら行いました。発災から時間が経つにつれボランティアの人数が減る中でボランティアに来た方の宿泊ベースとしてめ組ん家を構え、遠方からでも安心してボランティアに参加でき、何度も遠方から参加される方や、団体のボランティアの方にも利用していただき当団体の活動をスムーズに行うことができました。



5月からは真備町での活動をHAPPY SMILE PROJECTに引き継ぎ10月まで活動が継続されました。9月と10月に起きた台風15号・19号により被災した千葉県では、学校に行かない選択してる子供のボランティアを中心に家屋の浸水や家屋の屋根の修繕と主に家屋の裏の土砂の撤去を1ヶ月間おこないました。10月12～13日にかけて起きた令和元年台風19号災害では千曲川の堤防が決壊した長野県長野市の赤沼地区に10月16日に入り被害にあった住宅の家財の撤去や清掃を行いました。現在も赤沼地区で活動を行っています。

### 2019年3月 ニュージーランド アドベンチャーレースに挑戦

- 4月 第21回中国内モンゴル植林ツアー開催
- 5月 第6回東北植林ツアー開催
- 6月 歌／踊りに挑戦
- 9月 第22回中国内モンゴル植林ツアー開催
- 9月 7回東北植林ツアー開催
- 9月 映画「LIFE TREASURE 2」制作に挑戦
- 11月 映画「LIFE TREASURE 2」上映会ツアー
- 12月 希望(卒業)フェスで歌と踊りの発表

※宮城県石巻で苗木の育苗を通年で実施

※2020年1月 理事長が、川島孝一が辞任し谷口 保が就任